

6．情報化

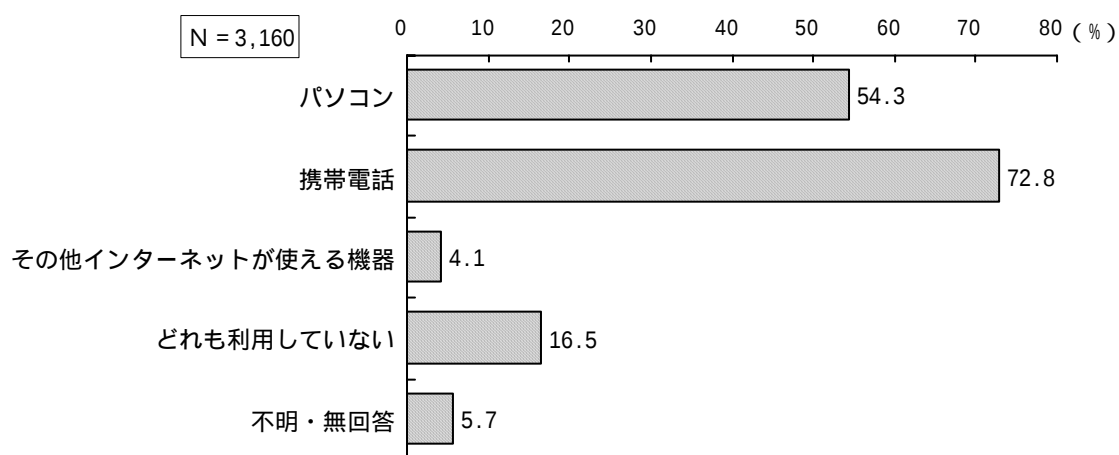
(1) インターネットの使用状況

仕事以外で利用するインターネットが使える機器の種類

問24 次の機器を仕事以外で利用していますか？（○はいくつでも）

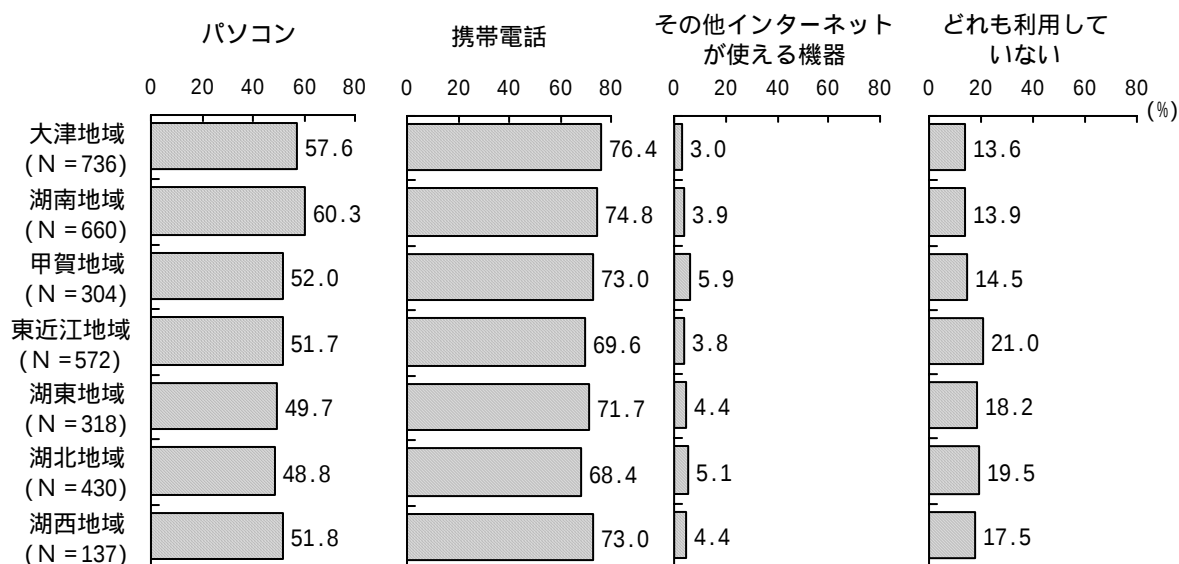
■ 仕事以外で利用する機器は「携帯電話」が72.8%

仕事以外で利用している機器については、「携帯電話」が最も多く72.8%で、次いで「パソコン」が54.3%となっており、「どれも利用していない」は16.5%となっている。



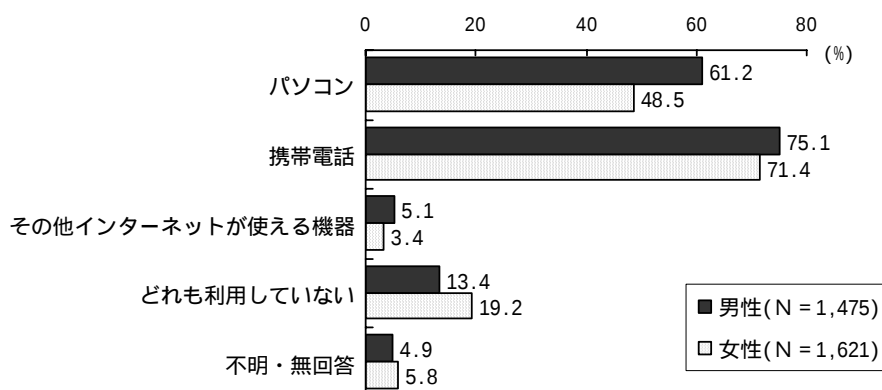
【地域別】

いずれの地域においても「携帯電話」が最も多く、次いで「パソコン」となっている。湖南・大津地域では「パソコン」がそれぞれ60.3%、57.6%で、他地域と比べ割合がやや高い。



【性別】

男女とも「携帯電話」が最も多く、次いで「パソコン」となっており、「パソコン」と回答した男性は女性より12.7ポイント高い。



【性・年代別】

男女とも20～60歳代で「携帯電話」が最も多くなっている。「パソコン」、「携帯電話」は男女とも年代が高くなるほど割合が低下する一方、「どれも利用していない」は年代が高くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。

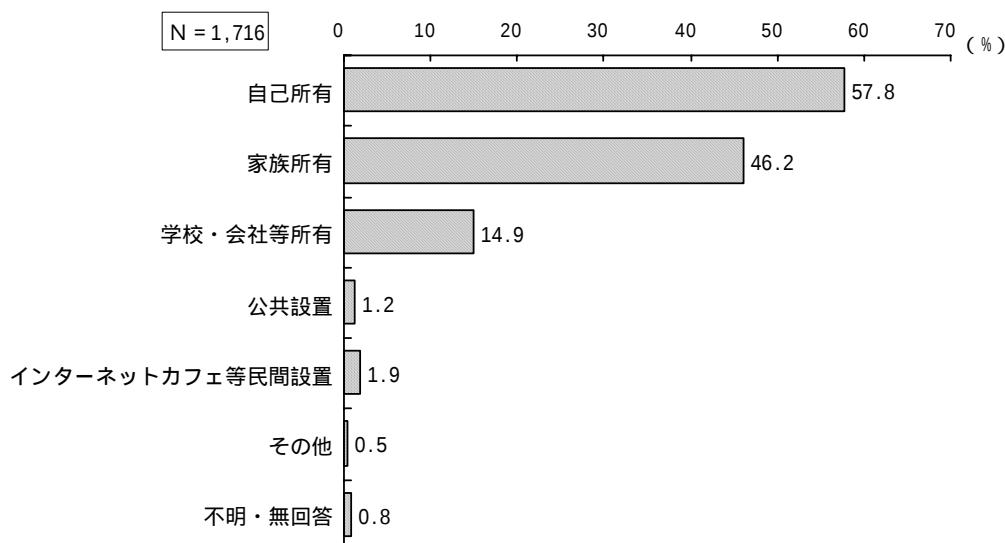
仕事以外で利用しているパソコンの所有者

付問1 問24で「1 パソコン」と回答された方におたずねします。

利用しているパソコンは、だれの所有ですか。(○はいくつでも)

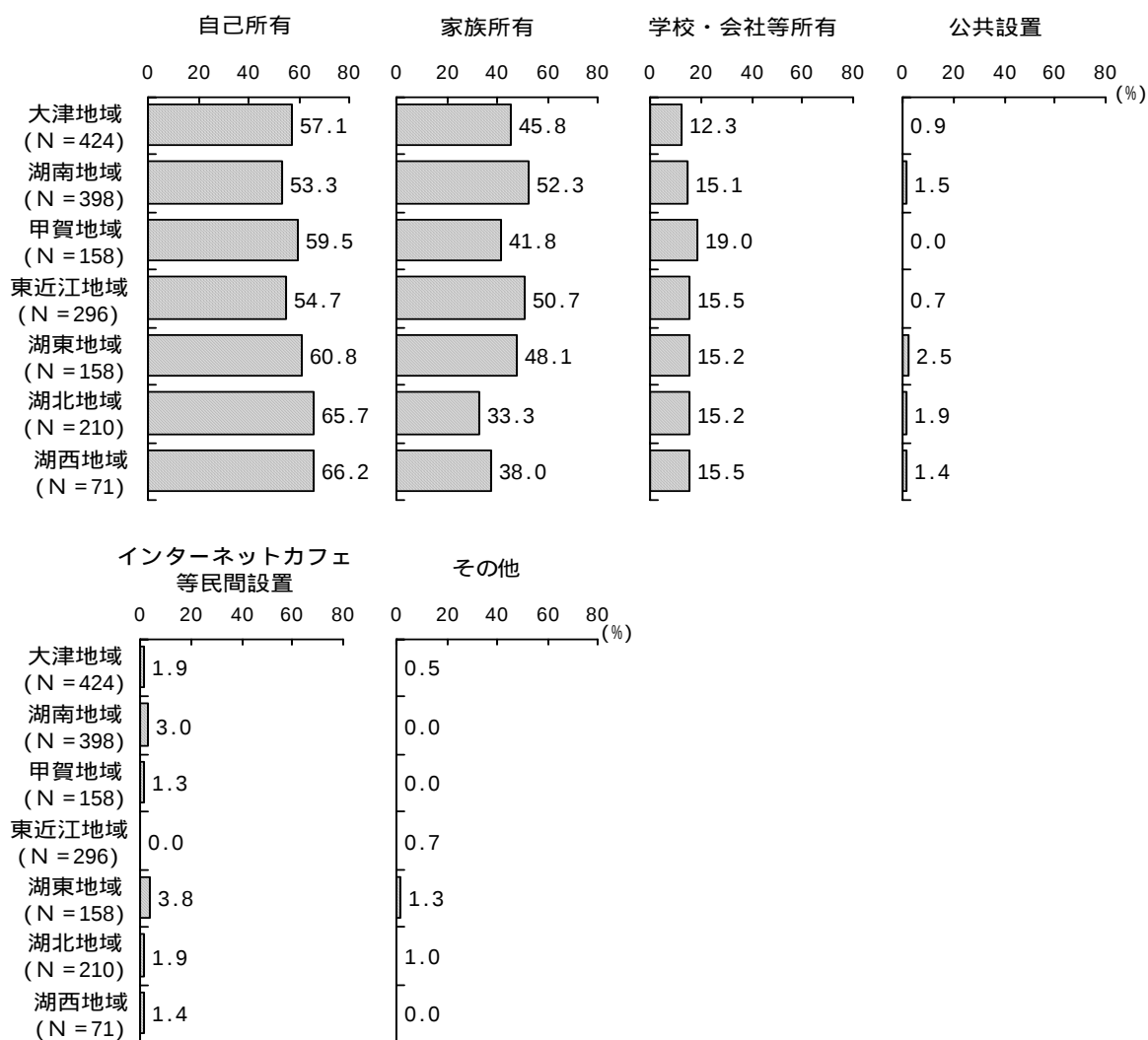
■パソコンの所有者は「自己所有」が57.8%

パソコンを利用していると回答した人に、そのパソコンの所有者をたずねると、「自己所有」が57.8%で最も多く、次いで「家族所有」が46.2%、「学校・会社等所有」が14.9%となっている。



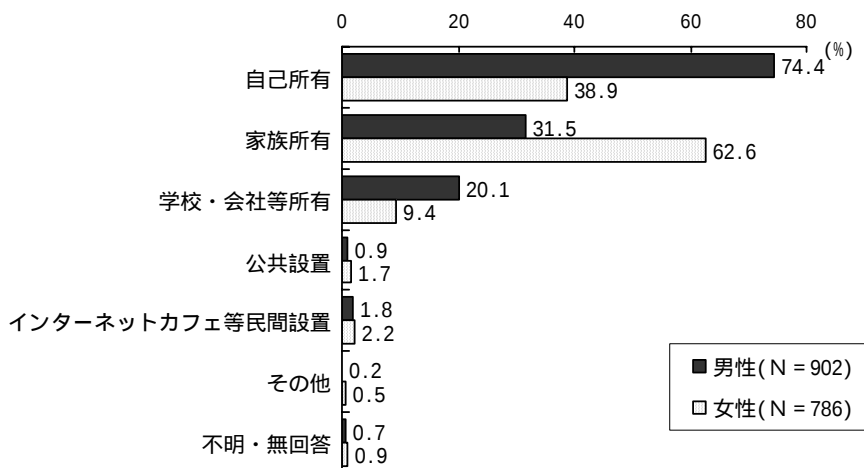
【地域別】

いずれの地域においても「自己所有」が最も多く、湖北・湖西地域でそれぞれ65.7%、66.2%とやや高くなっている。



【性別】

男性では「自己所有」が74.4%と最も多く、女性よりも35.5ポイント高い。一方、女性では「家族所有」が62.6%と最も多く、男性を31.1ポイント上回っている。



【性・年代別】

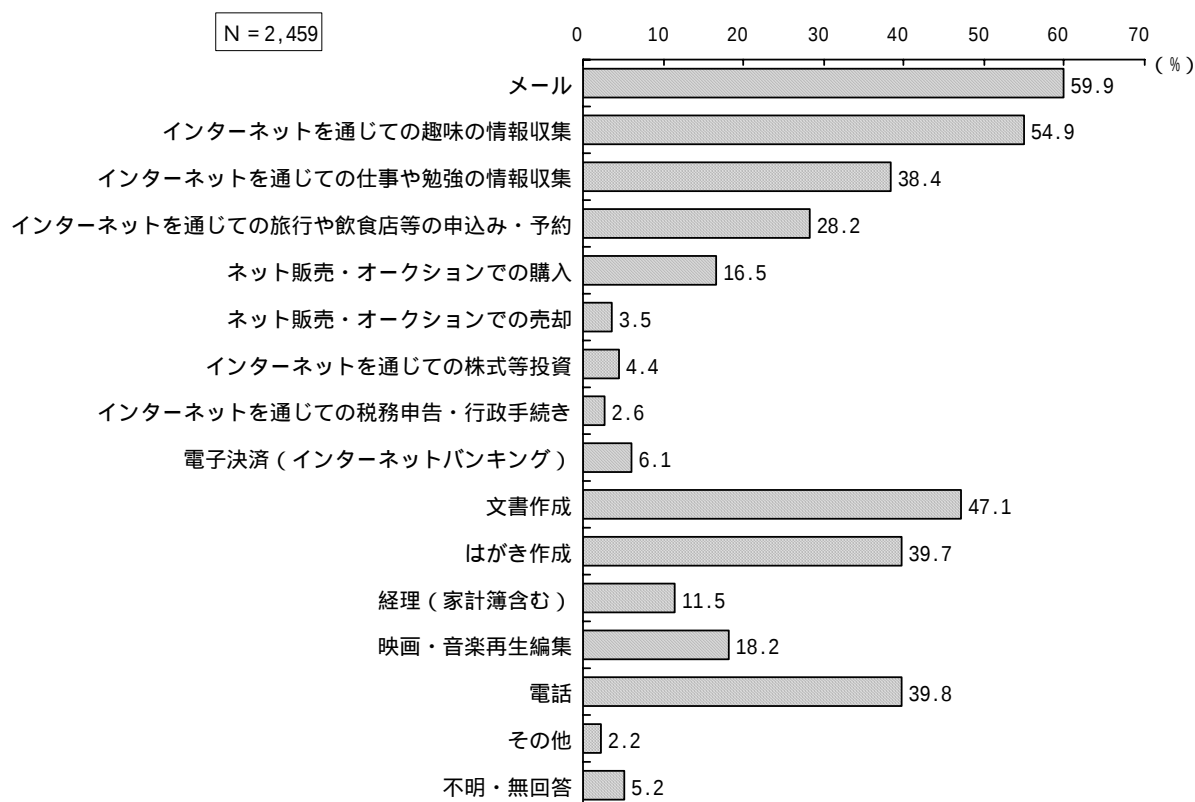
男性はいずれの年代においても「自己所有」が最も多くなっているが、70歳以上では50.0%と他年代に比べてやや低い。女性は20～50歳代、70歳以上で「家族所有」が最も多く、40歳代で78.0%と最も高い割合となっている。

インターネットが使える機器の利用用途

付問2 問24で「1～3」のいずれかを回答された方におたずねします。
その機器をどのような用途に利用していますか。(○はいくつでも)

■インターネットの利用用途は「メール」が59.9%

インターネットができる機器を利用していると回答した人に、その利用用途をたずねると、「メール」が最も多い59.9%で、次いで「インターネットを通じての趣味の情報収集」が54.9%、「文書作成」が47.1%となっている。



【地域別】

いずれの地域においても「メール」が1位となっており、次いで「インターネットを通じての趣味の情報収集」が2位となっている。

(上位5項目)

順位	1位	2位	3位	4位	5位
全 体 (N = 2,459)	メール (59.9%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (54.9%)	文書作成 (47.1%)	電話 (39.8%)	はがき作成 (39.7%)
大津地域 (N = 600)	メール (64.3%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (56.3%)	文書作成 (49.0%)	はがき作成 (43.0%)	インターネットを通じての仕 事や勉強の情報収集 / 電話 (41.7%)
湖南地域 (N = 532)	メール (64.3%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (63.5%)	文書作成 (53.4%)	インターネットを 通じての仕事や勉 強の情報収集 (43.6%)	はがき作成 (41.4%)
甲賀地域 (N = 244)	メール (51.6%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (48.4%)	文書作成 / 電話 (41.0%)		インターネットを通じての仕 事や勉強の情報収集 (34.4%)
東近江地域 (N = 420)	メール (55.7%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (53.3%)	文書作成 (50.0%)	はがき作成 (41.4%)	電話 (37.1%)
湖東地域 (N = 238)	メール (60.5%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (55.5%)	文書作成 / 電話 (41.2%)		インターネットを通じての仕 事や勉強の情報収集 (40.3%)
湖北地域 (N = 316)	メール (53.2%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (46.8%)	文書作成 (40.5%)	電話 (39.9%)	はがき作成 (38.6%)
湖西地域 (N = 106)	メール (68.9%)	インターネットを通じての 趣味の情報収集 (47.2%)	電話 (42.5%)	文書作成 (41.5%)	インターネットを通じての仕 事や勉強の情報収集 (36.8%)

【性別】

男性は「インターネットを通じての趣味の情報収集」が57.8%で1位となっているが、女性は「メール」が63.6%で1位となっている。

(上位5項目)

順位	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (N = 1,204)	インターネットを通じて の趣味の情報収集 (57.8%)	メール (56.7%)	文書作成 (53.8%)	インターネットを通じて の仕事や勉強の情 報収集 (43.8%)	はがき作成 (42.5%)
女性 (N = 1,215)	メール (63.6%)	インターネットを通じて の趣味の情報収集 (52.3%)	電話 (45.0%)	文書作成 (40.6%)	はがき作成 (36.4%)

【性・年代別】

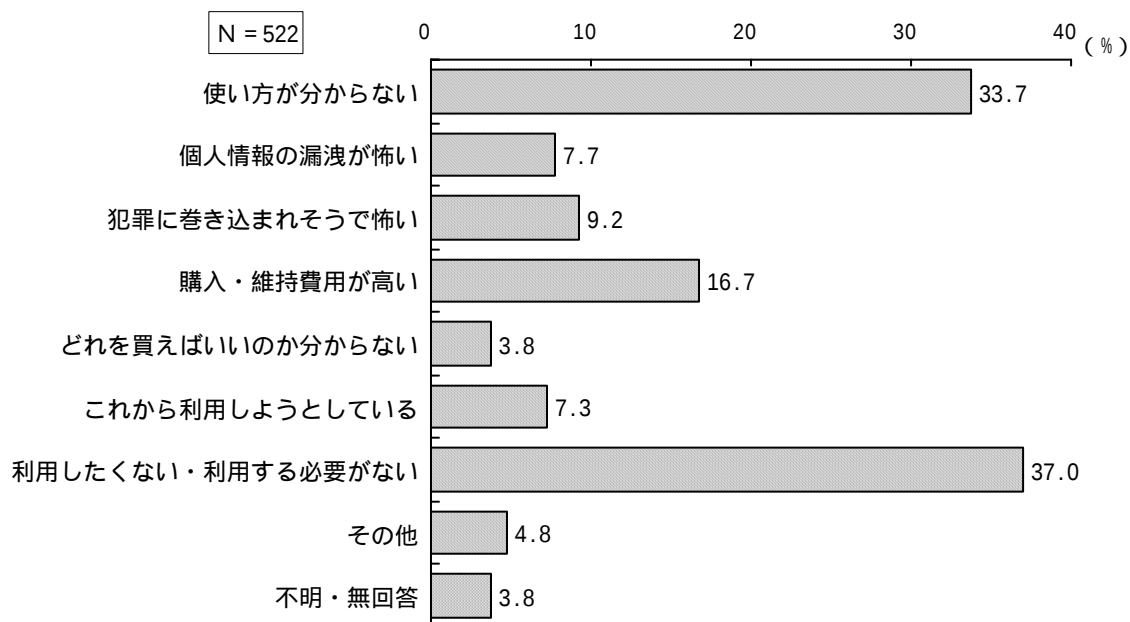
男性は、20～40歳代では「インターネットを通じての趣味の情報収集」、50・60歳代では「文書作成」がそれぞれ最も多い。女性は、20歳代で「インターネットを通じての趣味の情報収集」、30～50歳代では「メール」がそれぞれ最も多い。また男女とも年齢が高くなるほど「電話」の割合が高くなっている。

インターネットが使える機器を利用しない理由

付問3 問24で「4 どれも利用していない」と回答された方におたずねします。
パソコンや携帯電話を利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

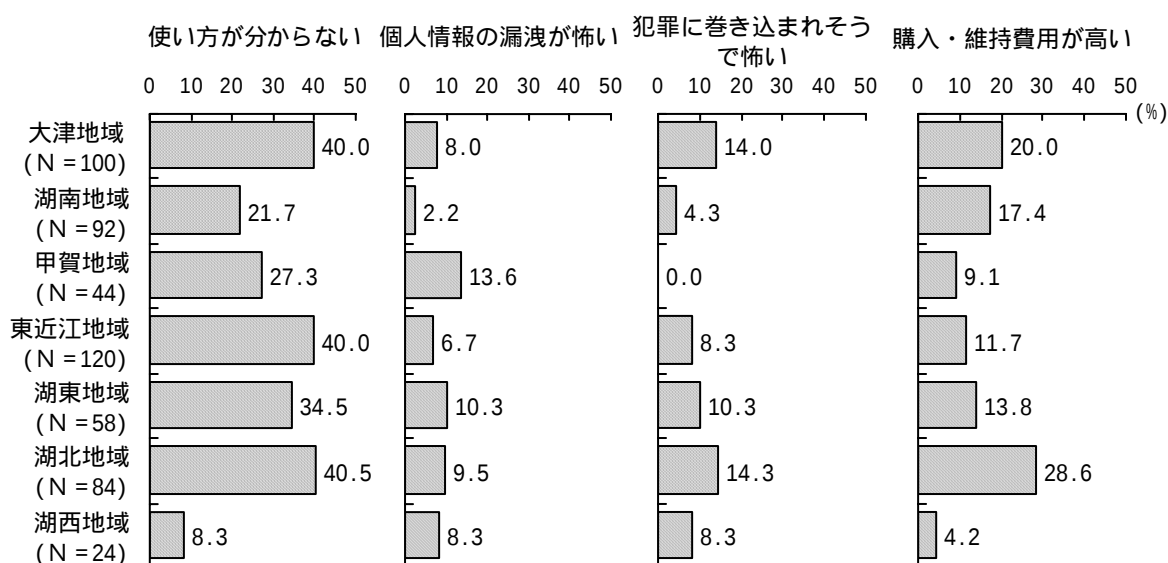
■ 利用しない理由は「利用したくない・利用する必要がない」が37.0%

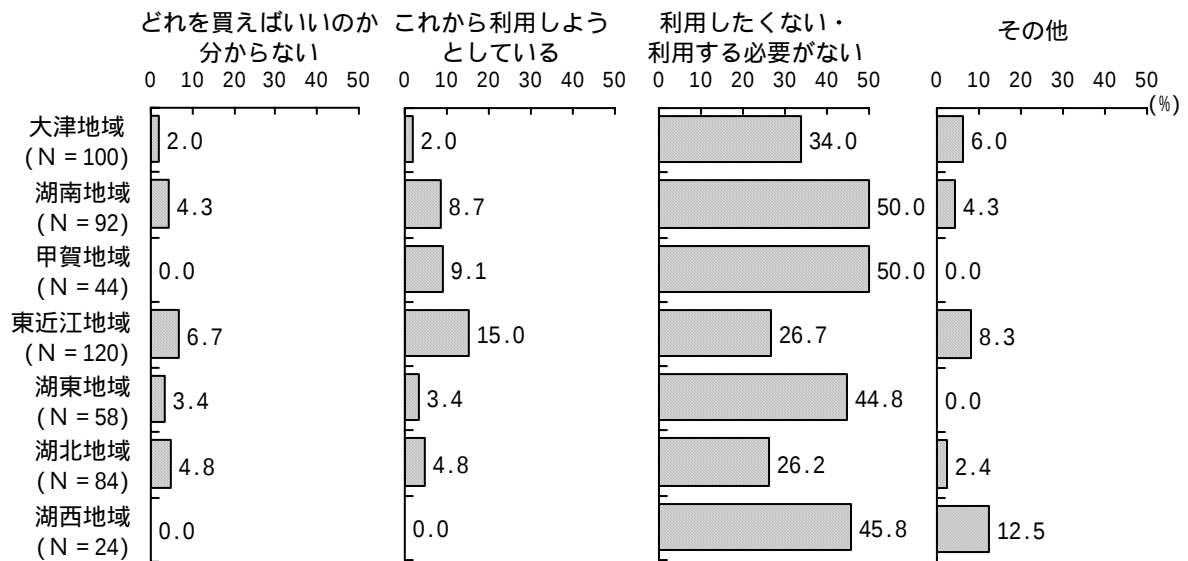
パソコンや携帯電話を利用しない理由については、「利用したくない・利用する必要がない」が最も多い37.0%で、次いで「使い方が分からない」が33.7%、「購入・維持費用が高い」が16.7%となっている。



【地域別】

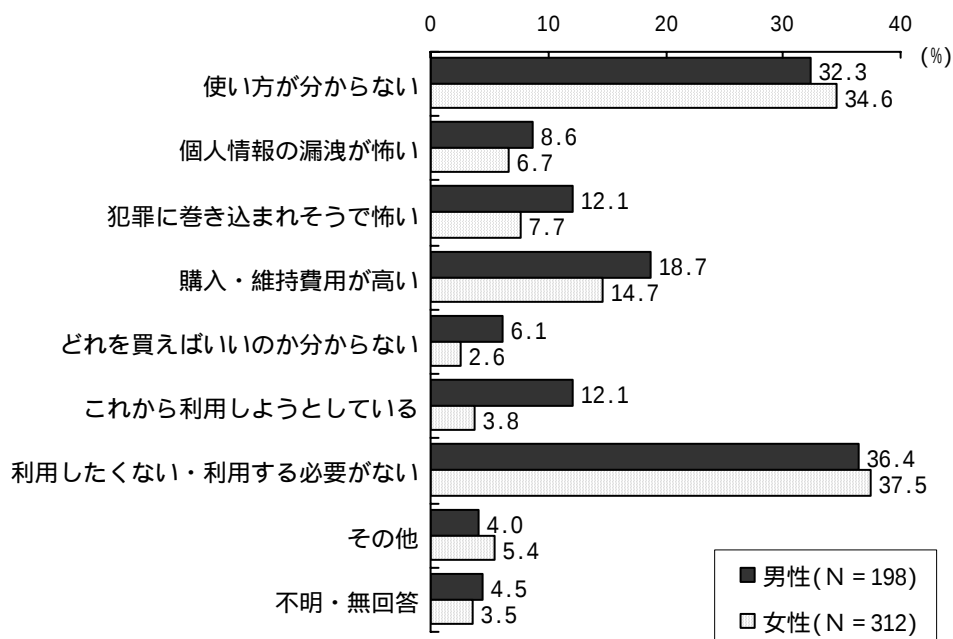
大津・東近江・湖北地域では「使い方が分からない」が最も多く、湖南・甲賀・湖東・湖西地域では「利用したくない・利用する必要がない」が最も多くなっている。





【性別】

男女とも「利用したくない・利用する必要があるない」が最も多く、男性36.4%、女性37.5%となっている。次いで、「使い方がわからない」が男性32.3%、女性34.6%と続いている。「これから利用しようとしている」の割合は男性が12.1%で女性よりも8.3ポイント高い。



【性・年代別】

「利用したくない・利用する必要があるない」は、男性の60歳代、女性の30歳代を除き30.0%以上となっている。「使い方がわからない」は男性では60歳代が48.6%で最も高く、次いで70歳以上(35.6%)となっており、女性では70歳以上が46.2%で最も高く、次いで40歳代(40.0%)となっている。

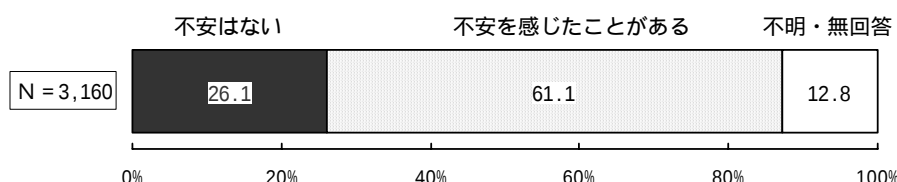
(2) インターネットの利用に対する不安

インターネットの利用に対する不安の有無

問25 パソコンや携帯電話等通信機器の利用にともなって、あなたは不安を感じたことはありますか。

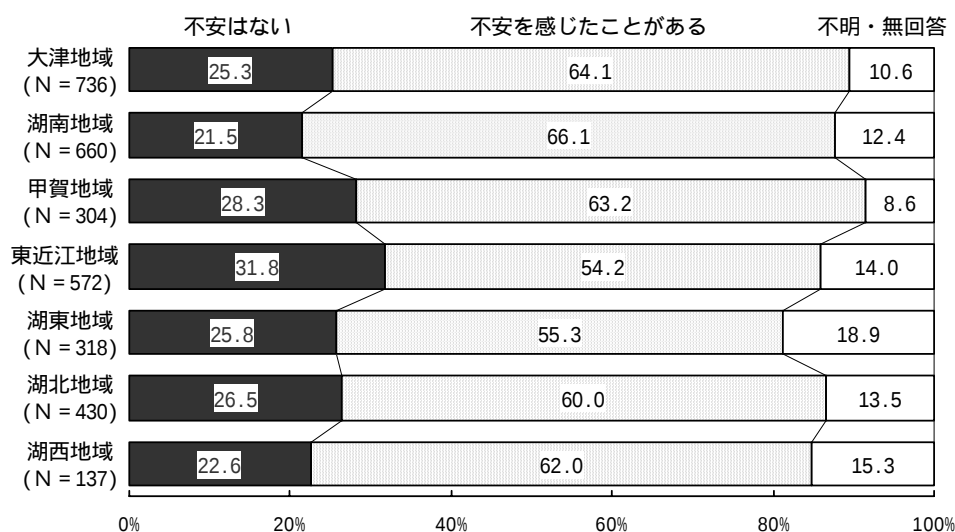
■ インターネットの利用にともなう不安を感じている人が 61.1%

パソコンや携帯電話等通信機器の利用にともない、不安を感じたことがあるかについては、「不安を感じたことがある」が最も多く61.1%で、「不安はない」は26.1%となっている。



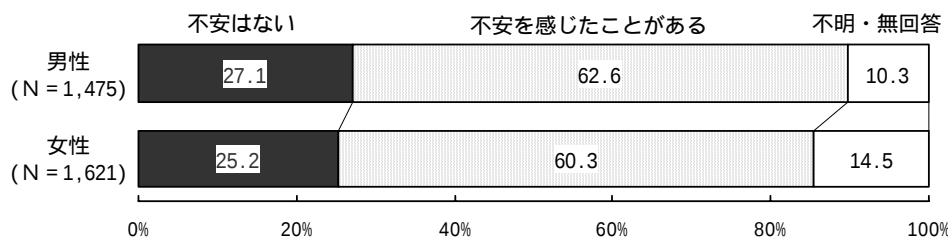
【地域別】

いずれの地域においても「不安を感じたことがある」の割合は半数を超えるが、湖南地域では66.1%と最も高く、大津地域が64.1%と続いている。



【性別】

男女ともに「不安を感じたことがある」の割合が6割以上を占める。



【性・年代別】

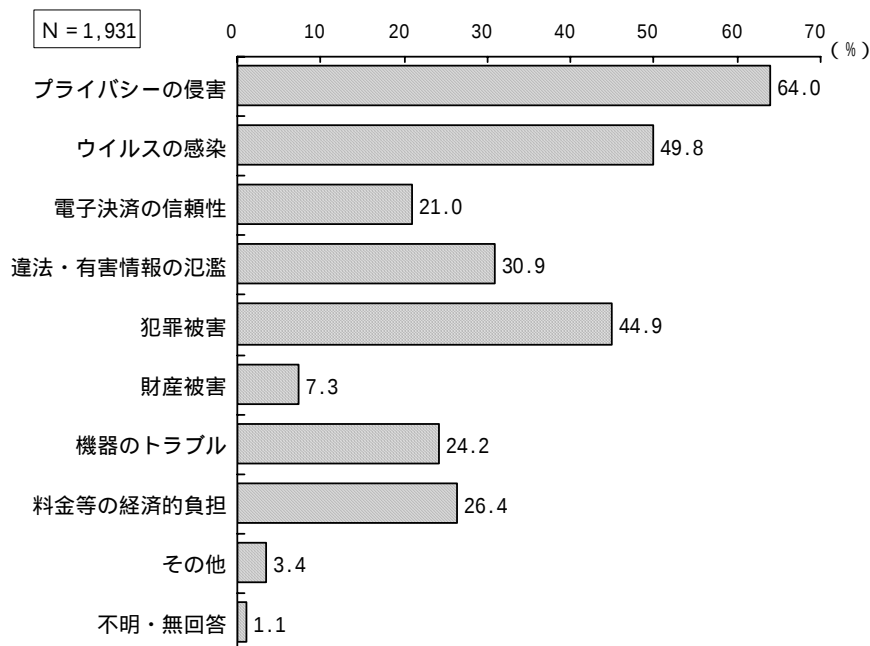
男女とも 20 歳代で「不安を感じたことがある」割合が最も高く、73.3% (同率) となっている。

インターネットの使用に対して不安を感じる理由

付問 1 問25で「2 不安を感じたことがある」と回答された方におたずねします。
その理由は何ですか。(○はいくつでも)

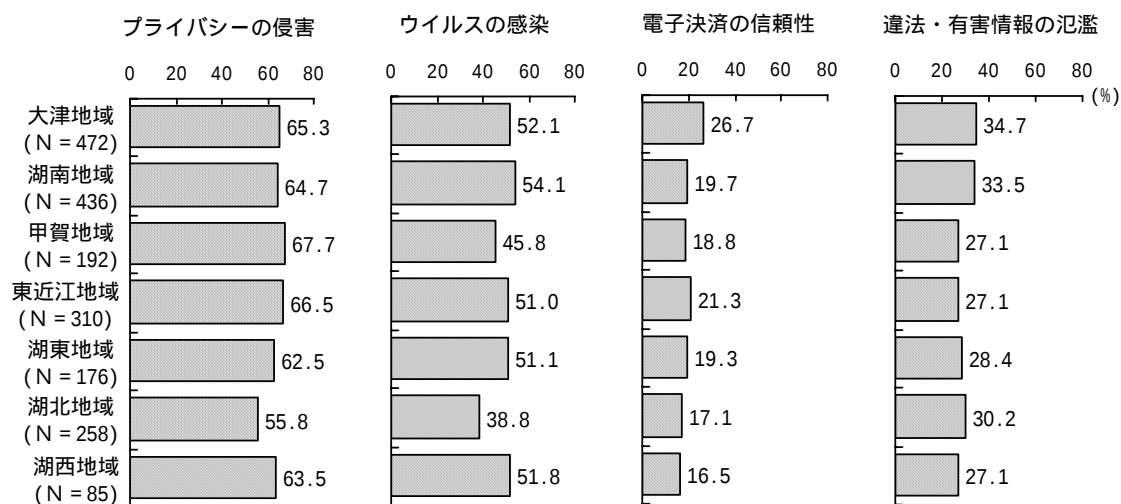
■インターネットの利用にともなう不安の理由は「プライバシーの侵害」で64.0%

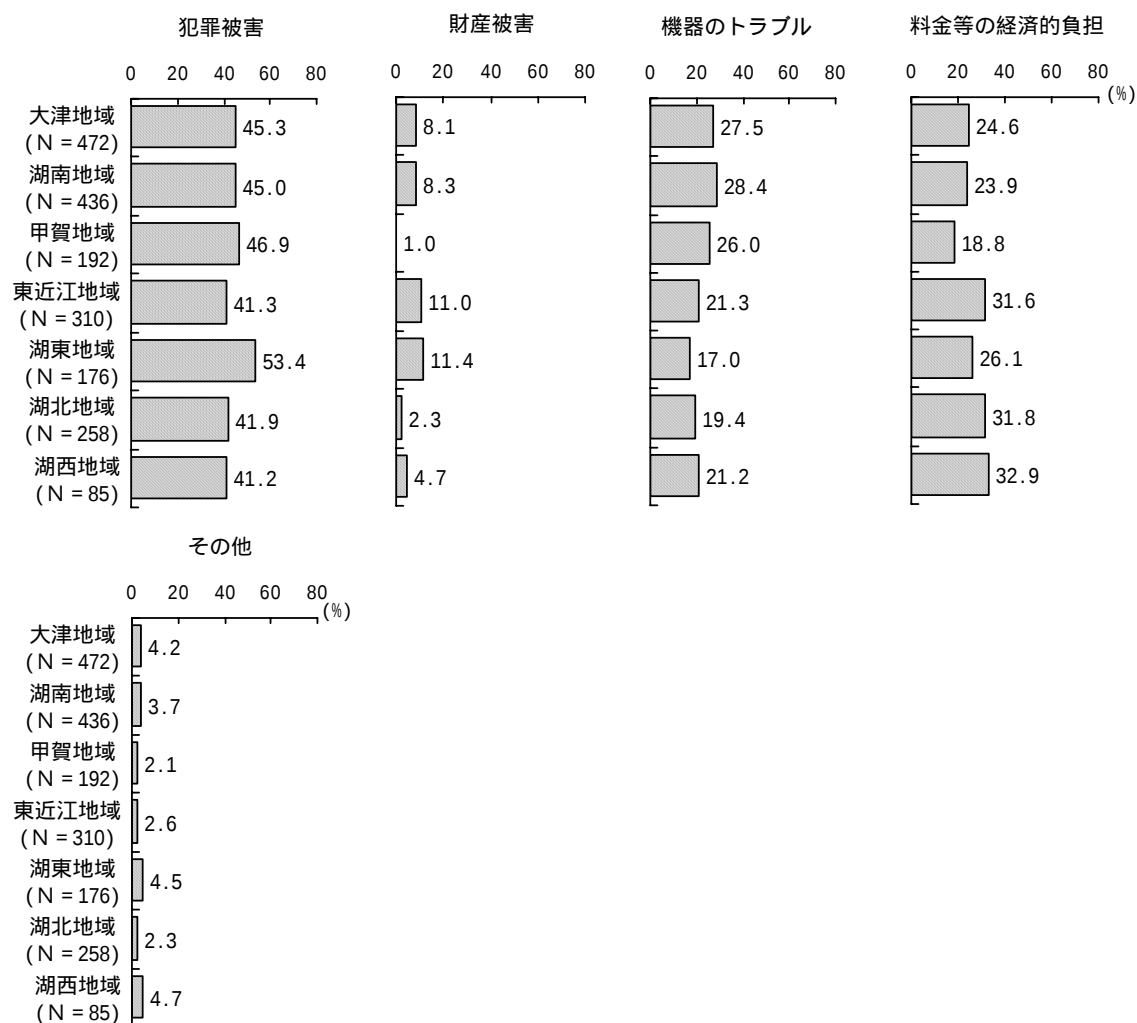
不安を感じたことがある人にその理由をたずねると、「プライバシーの侵害」が最も多く64.0%で、次いで「ウイルスの感染」が49.8%、「犯罪被害」が44.9%となっている。



【地域別】

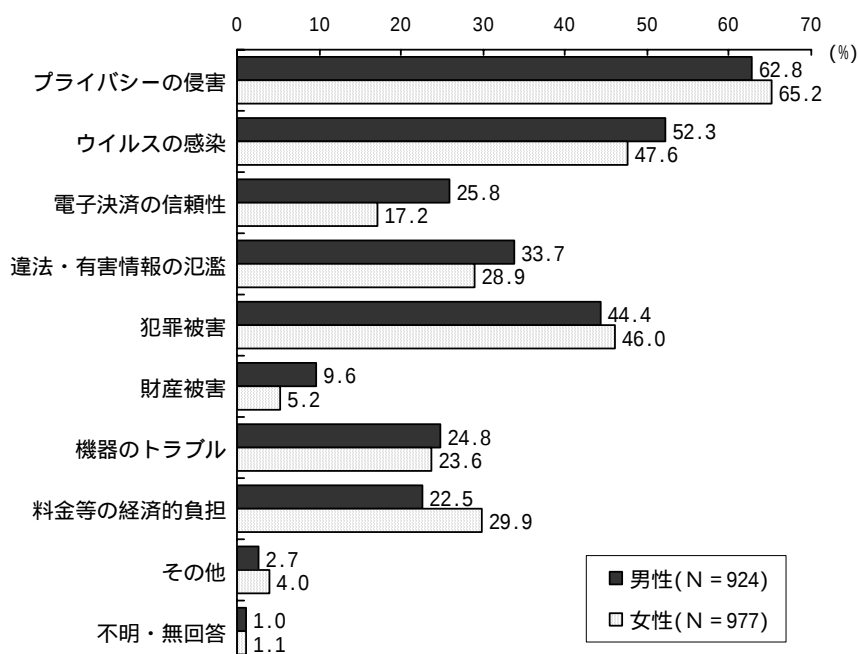
いずれの地域においても「プライバシーの侵害」、「ウイルスの感染」、「犯罪被害」が高くなっている。





【性別】

男女ともに「プライバシーの侵害」、「ウイルスの感染」、「犯罪被害」の順に高くなっている。「電子決済の信頼性」では男性が女性よりも8.6ポイント高く、「料金等の経済的負担」では女性が男性より7.4ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性の40歳代を除き、男女とも全ての年代で「プライバシーの侵害」が最も高くなっており、男性の40歳代では「ウイルスの感染」が67.9%で最も高くなっている。

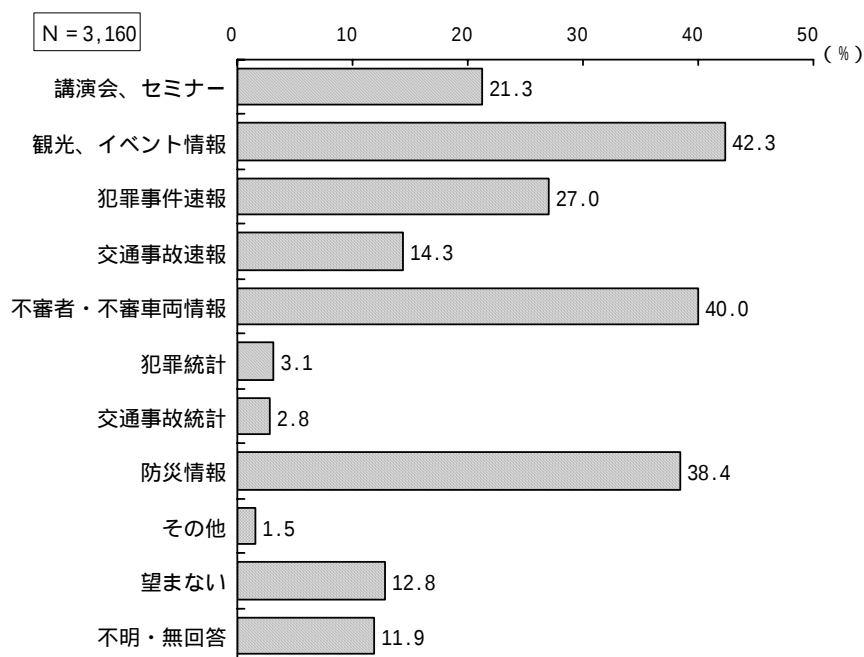
(3) 県や行政機関の情報化

回答者が望む行政機関からのメールでの情報提供

問26 あなたは、行政機関からメール（携帯メールを含む）で定期的に情報提供が受けられたとしたら、どのような情報を望みますか。（○はいくつでも）

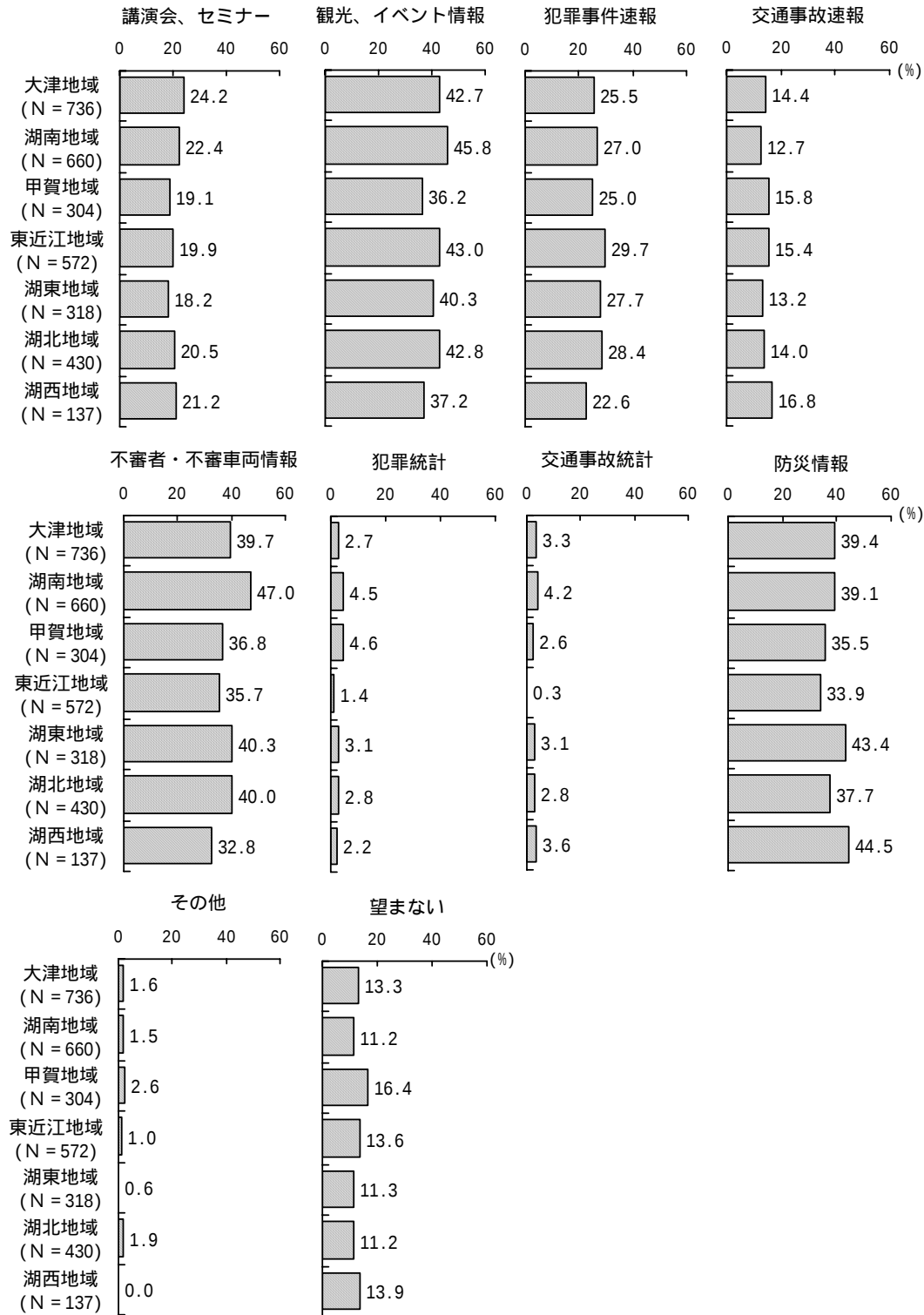
■行政機関からのメール配信で希望する情報は「観光・イベント情報」で42.3%

行政機関からのメール配信で希望する情報の内容については、「観光、イベント情報」が最も多く42.3%で、次いで「不審者・不審車両情報」が40.0%、「防災情報」が38.4%となっている。



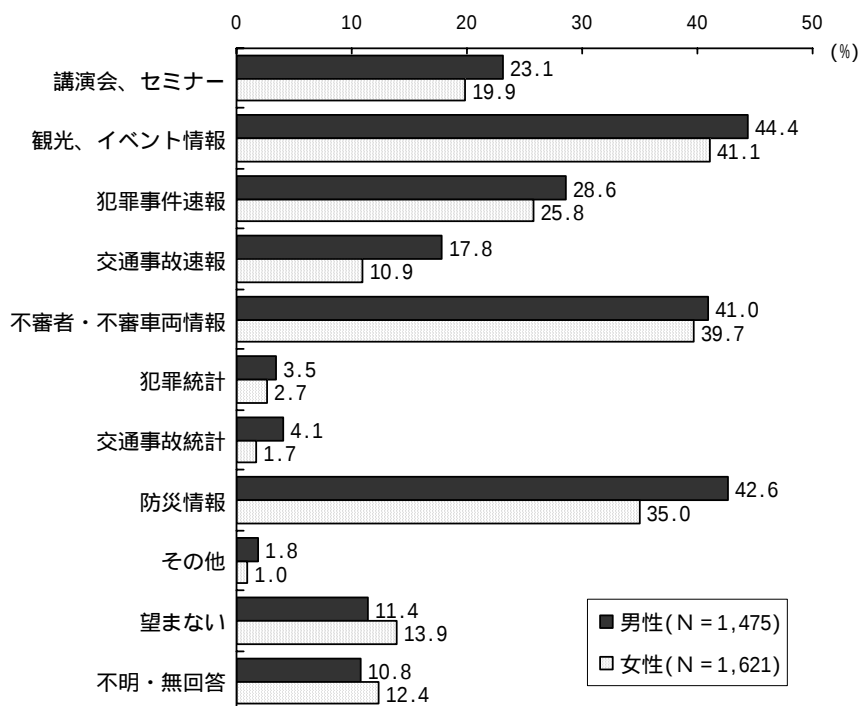
【地域別】

いずれの地域においても「観光、イベント情報」は上位となっているが、「不審者・不審車両情報」は湖南地域で47.0%と最も高く、「防災情報」は湖西地域で44.5%、湖東地域で43.4%と他地域に比べてやや高くなっている。



【性別】

「観光・イベント情報」は男女ともに最も多くなっているが、女性では「不審者・不審車両情報」が39.7%でこれに続いている。一方、男性では「防災情報」が次いで多く、女性より7.6ポイント高い42.6%となっている。



【性・年代別】

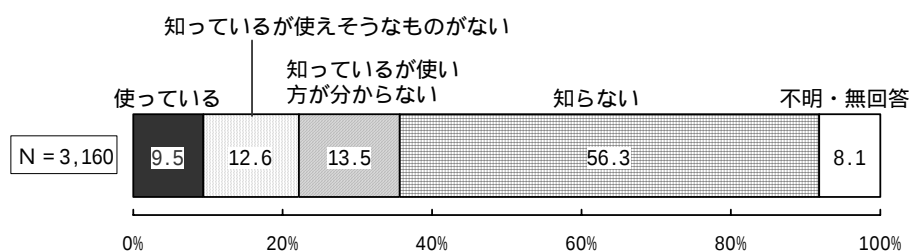
男性の20・60歳代、女性の20歳代、40・50歳代では「観光・イベント情報」が最も多くなり、男女とも30・40歳代では「不審者・不審車両情報」が最も多くなっている。また男性の50歳代と70歳以上、女性の60歳以上では「防災情報」が最も多くなっている。

インターネットでできる県への申請・届出についての認知度

問27 あなたは、県へのさまざまな申請や届出などがインターネットでできることを知っていますか。(○は1つだけ)

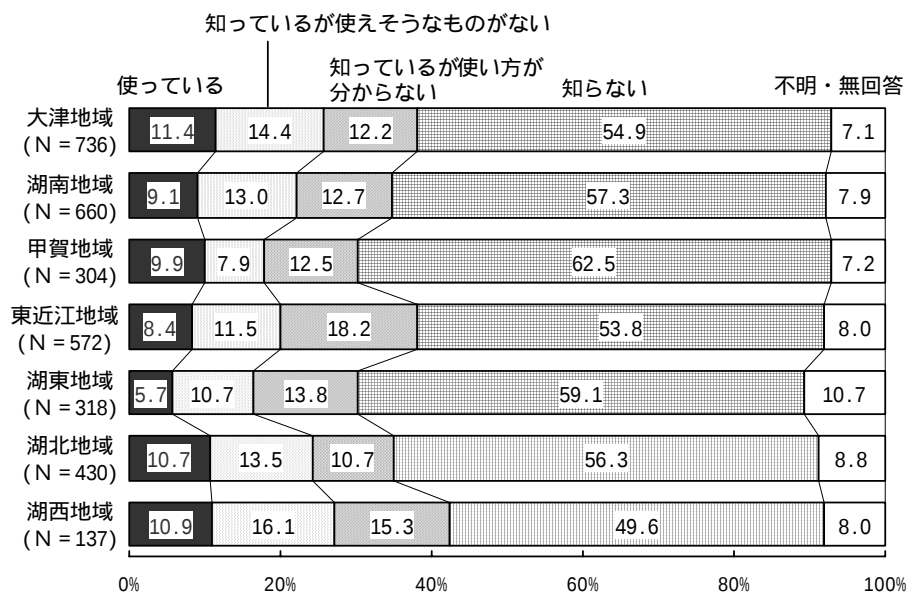
■県への申請・届出をインターネットでできることを「知らない」が56.3%

県へのさまざまな申請や届出がインターネットでできることを知っているかについては、「知らない」が最も多く56.3%で過半数を占めている。次いで「知っているが使い方が分からない」が13.5%、「知っているが使えるようなものがない」が12.6%となっており、『認知度』（「使っている」と「知っているが使えるようなものがない」と「知っているが使い方が分からない」の合計）は35.6%となっている。



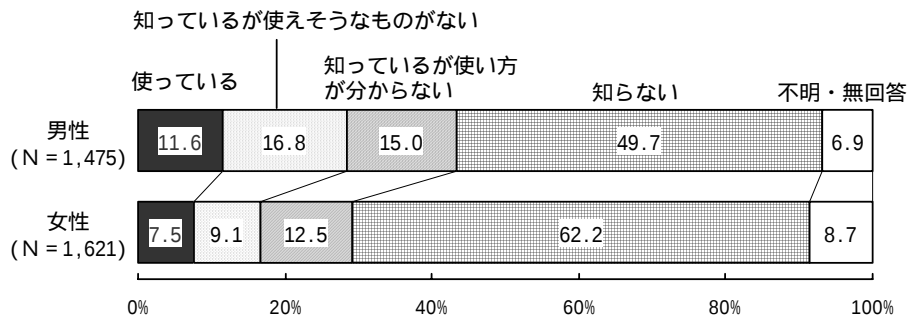
【地域別】

『認知度』は湖西地域の42.3%が最も高く、その他の地域では30%台となっている。



【性別】

『認知度』は男性 43.4%、女性 29.1%となっており、男性は女性より 14.3 ポイント高い。「知っているが使えるようなものがない」は男性で 16.8%となっており、女性と比べ 7.7 ポイント高い。



【性・年代別】

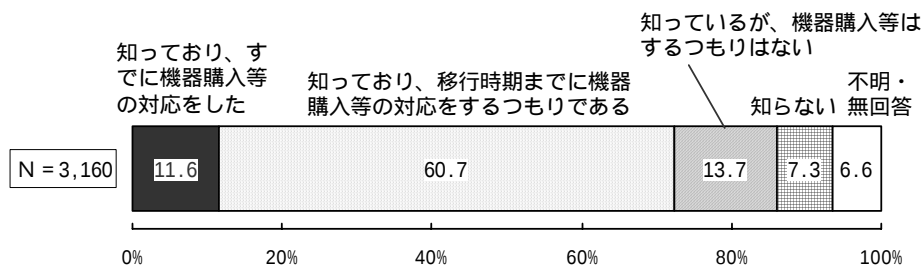
『認知度』は、男性では50歳代が最も高い47.3%となっており、次いで30歳代（45.9%）となっている。女性では50歳代が45.2%で最も高く、60歳代が41.9%でこれに続いている。

（４）地上デジタル放送への移行の認知度

問28 あなたはテレビ放送が平成22年に地上デジタル放送に完全移行し、現行のテレビ放送が見られなくなることを知っていますか。（○は1つだけ）

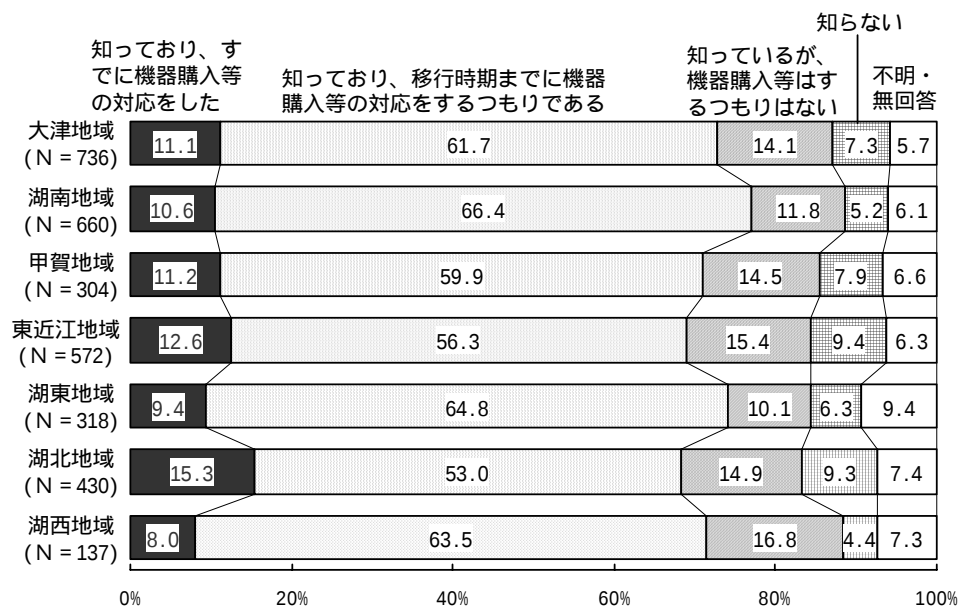
■ 地上デジタル放送への移行の認知度は 86.0%

テレビ放送が平成22年に地上デジタル放送に完全移行し、現行のテレビ放送が見られなくなることを知っているかについては、「知っており、移行時期までに機器購入等の対応をするつもりである」が最も多く60.7%で、次いで「知っているが、機器購入等はするつもりはない」が13.7%、「知っており、すでに機器購入等の対応をした」が11.6%となっており、『認知度』（「知っており、すでに機器購入等の対応をした」と「知っており、移行時期までに機器購入等の対応をするつもりである」の合計）は86.0%となっている。



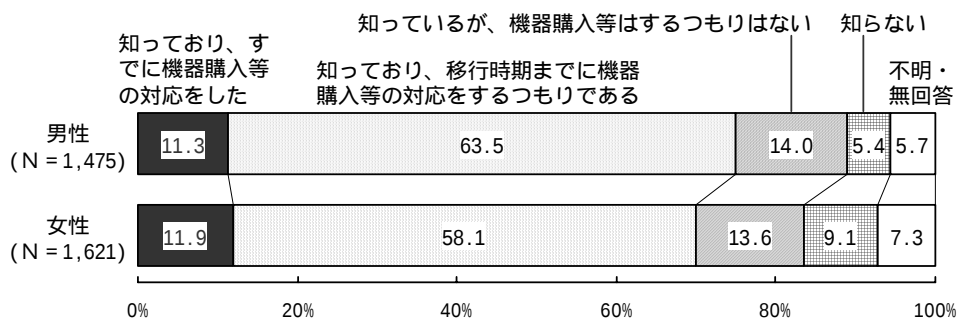
【地域別】

いずれの地域においても『認知度』は全体の80.0%以上となっており、湖南地域が88.8%と最も高く、次いで湖西地域が88.3%となっている。東近江・湖北地域では「知らない」がそれぞれ9.4%、9.3%となっており、他地域と比べやや高い。



【性別】

『認知度』は男性88.9%、女性83.6%で、男女とも80.0%以上となっている。



【性・年代別】

『認知度』は、男性では30歳代(94.3%)、50歳代(92.3%)、また女性では50歳代(93.2%)、40歳代(92.4%)でそれぞれ90.0%以上となっている。一方、「知らない」は70歳以上の女性で高く、21.2%となっている。